

ニ送致ス

標記會社ニ於ケル労働爭議ニ関スル其ノ後ノ状況左記
ノ通

記

ハ勞資双方ノ交渉至過

本月八日會社側ノ峯工場主任社用ノ爲砂町工場ニ出
張セル処之ヲ知シル爭議團側ニ於テハ會社側ノ意圖
ヲ知スベキ好機會ナリトシ地引隆吉外數名代表トナ
リ直チニ工場事務所ヲ訪シ峯工場主任ト面接シタル
上本爭議ニ対スル意見ノ發表方ヲ求ムル所アリ
峯工場主任ハ目下労働者側ヨリ提出中ノ要本書ニ就
テハ研究考慮中ノミナラズ自分一個ノ私見ヲ發表ス

ルハ何等價値ナキ旨同滑ニ拒絶シタルモ代表者等ハ
執拗ニ意見發表方ヲ迫リ「工場主任ノ重責ニアリテ
爭議ノ發生以來已ニ二十日ヲ過ギタル今日尚研究中
ナリトハ不誠意且無責任極マルト雑誌セルヲ以テ
已ムナク峯工場長ハ「峯個人トシテ研究セル範圍ニ
於テ自己ノ意見ヲ述ブベシト前提シ三月廿一日職
工側ヨリ提出ニ係ル要本書(三月廿一日附労働秘第六〇号(通)報)
ニ就キ別記ノ如キ意見ヲ發表セル必職工側ニ於テハ
ニニ意見ヲ述ベタル後公式會見促進方ニ関シ其ノ勞
ヲ取ラレタリト依頼シ平穩裡ニ退出セリ

ニ暴行事件關係記録送致

三月三十一日砂町工場入口硝子戸ヲ破壊シ喧噪シテ